学校番号	J3026

令和８年度　国語科

学年	3	週授業コマ数	3	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	○
使用教科書	「伝え合う言葉　中学国語 3」　（教育出版）						
副教材等	問題中心の新文法ノート（浜島書店）、新中学問題集 発展編 国語３年（教育開発出版） 級別漢字（秀学社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語は扇の要、様々な教科、科目と結びつく教科です。なぜ学ぶのか、どうして大切なのか、自分の中で国語を学ぶことの意義を考えておいてください。

授業では、ただ文章を読み解くだけではなく、その文章の背景にある文化や様々な事象にも目を向け、「なぜ」を見つけ、調べ、言葉にして共有してもらいます。「なぜ」という問をもつこと、それを解決していくことは、古人や他者のものの見方、考え方を知るだけでなく、普段、意識せずに行っている自分のものの見方、考え方を改めて知るチャンスにもなります。文章を読むこと、他者と会話をすること、調べたことや考えたことを誰かのものと比較したり、豊かな言語表現で書いたり発表したりすることを通して、自分は何をどんな風に考えるのか、どのようにものを見ているのかを見つけていきましょう。

2　学習の到達目標

（1）社会生活に必要な 国語の知識や技能を 身に付けるとともに， 我が国の言語文化に 親しんだり理解したりすることができる ようにする。
（2）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い，社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
（3）言葉がもつ価値を認識するとともに，読書を通して自己を向上させ，我が国の言語文化に関わり，思いや考えを伝え合おうとする態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字を使い慣らし、慣用句や四字熟語等、語彙を豊かにしている。 ・文章の構造を理解している。 ・話や文章に含まれている情報について理解を深め、正確に理解している。	・話し合いの場で自身の考えを相手に伝え、また、相手の考えを理解することができている。 ・文章の論理性を意識して理解し、そのことについて考えを広げ、深めている。	・ノートやレポート等の記述に積極的に授業内容を理解・深めようと意識している。 ・授業中の発言、授業時に、言葉を的確に使おうと工夫している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	アナグラムを作り、自己紹介を行う。 ［教材］スライド	c：自分をクラスメイトに知ってもらうためのアピールをしている。			発表態度
	二つの文章の特徴をつかむ。 ［教材］随筆 立ってくる春	a：話や文章の種類とその特徴について理解を深める。 b[読]：文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握する。 c：表現を工夫し、自分の考えを紹介しようとしている。	ワークシート 定期テスト	レポート	レポート

	なぜ物語が必要なのか				
	言葉の構造を理解する。 ［教材］文法 新文法ノート（助動詞・敬語）	a：単語の類別について理解するとともに，指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 b：言葉が持つ価値を認識しようとしている。	小テスト 定期テスト	レポート	
	小説を読む ［教材］私	b[読]：文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えること。 c：表現を工夫し、自分の考えを紹介しようとしている。		レポート 定期テスト	話し合い レポート
	戦争について考える。（授業・夏休み課題） ［教材］ 薔薇のボタン、語り継ぐもの	b[話/聞]：提案や主張など自分の考えを話す。 c：言葉を通じて積極的に人と関わったり，思いや考えを広げたり深めたりする。		発表（動画提出）	発表（動画提出）
	構成を考えて主張をまとめる ［教材］賛否型小論文	b[書]：目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて，文章全体を整えること。		レポート	
	漢字を覚える。 ［教材］漢字 級別漢字（３級）	a：漢字を覚え、文や文章の中で正しく使い慣れ、四字熟語等、語彙を豊かにする。 b[書]：表記や語句の用法を確かめる。 c：自らの学習を調整しようとする。	小テスト 定期テスト	小テスト レポート	小テスト
	本を読む。 ［教材］ 読書感想文	b[読]：　文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつ。 c：読書を通して自己を向上させ，言葉を適切に使っている。		ワークシート	ワークシート
	古典の文法を理解する。（授業・夏休み課題） ［教材］ 古典文法	a：歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して，その世界に親しむ。 b[読]：文章の種類を踏まえて，論理や物語の展開の仕方などを捉える。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	
2	文章を批判的に読む ［教材］AI は哲学できるか	a：理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，慣用句や四字熟語などについて理解を深め，話や文章の中で使うとともに，和語，漢語，外来語などを使い分けることを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 b[読]：文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考える。	ワークシート	定期テスト	
	書写を学ぶ ［教材］　行書と仮名の調和「美しい自然」	a：身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ，効果的に文 字を書く。	課題物		
	古典に親しむ。 ［教材］古典文学の名作 芭蕉と『おくのほそ道』	a：歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して，その世界に親しむ。 b[読]：文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつ。 c：読書を通して自己を向上させようとしている。	ワークシート 定期テスト	ワークシート 定期テスト	ワークシート
	メディア論の基本を理解する。 ［教材］メディア・リテラシーはなぜ必要か？	a：情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。 b[話/聞]：話の展開を予測しながら聞き，聞き取った内容や表現の仕方を評価して，自分の考えを広げたり深めたりする。 c：粘り強い取組みを行っている。	ワークシート 定期テスト	レポート 話し合い	話し合い レポート
	漢文に親しむ ［教材］プリント	a：歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して，その世界に親しむ。 b[読]：詩歌や小説などを読み，批評したり，考えたことなどを伝え合ったりする。	ワークシート 定期テスト	ワークシート	
	古典・漢文の基礎能力の定着（冬休み課題） ［教材］プリント	a：歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して，その世界に親しむ。	ワークシート		
	本を読む。 ［教材］読書感想文	b[読]：文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつ。 c：読書を通して自己を向上させ，言葉を適切に使っている。		ワークシート	ワークシート
3	漢字を覚える。 ［教材］漢字 級別漢字（３級）	a：漢字を覚え、文や文章の中で正しく使い慣れ、四字熟語等、語彙を豊かにする。 b[書]：表記や語句の用法を確かめる。	小テスト 定期テスト	小テスト レポート	

詩歌に親しむ ［教材］ 和歌・短歌・俳句	a：歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して，その世界に親しむ。 b[読]：詩歌や小説などを読み，批評したり，考えたことなどを伝え合ったりする。 c：粘り強い取組みを行っている。	ワークシート 定期テスト	ワークシート	詩歌の作成
書写を学ぶ ［教材］　学習を生かして書く	a：身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ，効果的に文 字を書く。	課題物		
社会との関わり方について考える ［教材］ Async―同期しないこと 問いかける言葉	a：具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深める。 b[読]：文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつ。	ワークシート 定期テスト	ワークシート	
小説を読む ［教材］ 素顔同盟、故郷	b[読]：文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつ。 c：粘り強い取組みを行っている。		ワークシート 定期テスト	話し合い
表現の工夫を評価してスピーチをする ［教材］プリント	b[話]：提案や主張など自分の考えを話す。 c：言葉を通じて積極的に人と関わったり，思いや考えを広げたり深めたりする。		発表（動画提出）	発表（動画提出） ワークシート
古典・漢文の基礎能力の定着 ［教材］プリント	a：歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して，その世界に親しむ。 c：自らの学習を調整しようとする	ワークシート 定期テスト		小テスト
本を読む。 ［教材］ 読書感想文	b[読]：文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつ。 c:読書を通して自己を向上させ,言葉を適切に使っている。		ワークシート	ワークシート
漢字を覚える。 ［教材］漢字 級別漢字（２級）	a：漢字を覚え、文や文章の中で正しく使い慣れ、四字熟語等、語彙を豊かにする。 b[書]：表記や語句の用法を確かめる。 c：自らの学習を調整しようとする	小テスト 定期テスト	小テスト レポート	小テスト
書写を学ぶ ［教材］　三年間の成果を生かそう	a：身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ，効果的に文字を書く。	課題物		

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

	話すこと／聞くことに関する指導	書くことに関する指導	書写の指導
第１学年	（　　）時間	（　　）時間	（　　）時間
第２学年	（　　）時間	（　　）時間	（　　）時間
第３学年	（　20　）時間	（　30　）時間	（　10　）時間